



おたっしやかわら版

245



なごみ新聞

もくじ

2P.....	施設長から	12~14P.....	亀山
3P.....	ケアハウス	15P.....	訪問ヘルパー
4P.....	あいあい通信	15P.....	メソングレア
5P.....	居宅介護支援事業所	16~17P.....	グループホーム可部
6~7P.....	特別養護老人ホーム	18P.....	専門家の知恵
8~9P.....	デイ落合	19P.....	11月のお誕生者さま
10~11P.....	デイ可部	19P.....	家族会会計報告



施設長から ～ 2023 年度は、マニュアルの刷新を目標に～

2022 年 10 月も下旬となり、年度上半期が経過しながら月めくりの今年のカレンダーも残すところあと 2 枚になろうとしています。通常は季節毎の行事から月日の変化を感じながらも去りゆく時間の早さを確認していたものですが、3 年越しのコロナ禍ではそういった行事も滞りがちな上、本年度矢継ぎ早に発生した“特養なごみの郷”での二度のクラスター（集団感染）によって、慌ただしく年度半分が過ぎ去ってしまいました。梅雨が短かったとか、今夏が暑かったとか、長かったとか、今秋が情緒豊かに実りの時期を迎えられたのか、何ら感慨深いものを感じることなく時間の経過を味わっています。私自身もコロナに罹患したことや公私ともに、次から次へと求められる事柄に対処するだけで一杯になっている感は否めません。都度、いくつかの宿題を課せられながらタイムリミットまでにそれをこなすだけで毎日が過ぎ去っていきます。その上、加齢に伴った集中力の低下や心身機能の低下が様々なポイントで以前のような漲るものを感じさせなくし、課題処理能力の低下が漫然とした時間経過の長さに影響しています。いわゆる老化の進展です。こういった本誌の原稿でさえ、以前は 1 時間程度思いを巡らせたら何某かのネタが出てきたものですが、一向に頭の中が空虚のままです。書きたい要旨が定まりません。私は、今月中旬 10 月 12 日をもって 57 歳になりました。確実にあらゆる能力がピークを過ぎ、衰える様を肌で感じ、処理結果のお粗末さで落胆しています。このようなことを感じる一つの大きなきっかけはコロナ罹患ではなかったかと思えます。4 月 28 日から家庭内感染によって 10 日間自宅療養しました。世間では感染兆候が少し落ち着いた状況の下で 3 年ぶりの規制なしゴールデンウィークと心地よい天候に恵まれて観光地や街は賑わっていました。その中で非常に苦しい療養を余儀なくされたため精神的な負担が最も大きかったものです。その後、一か月半ほどは息苦しさなどの後遺症に苛まれました。なんとなくこれをきっかけに集中力が欠けたような気がしています。ご承知の通り 6 月下旬ごろから第 7 波がやってきて、8 月下旬にクラスターが起こりました。今年度は、4 月からのクラスターで 3 週間、自身の感染で 2 週間、8 月下旬からのクラスターで 3 週間と、都合ほぼ 2 か月をコロナに翻弄される上半期でした。そんなコロナ禍も第 7 波のピークは下火となり、国内外の観光規制も撤廃されつつあります。4 回目のワクチン接種やオミクロン対応ワクチンも出回ってくるなど次第に“with コロナ”の世界に近づいているようです。しかし、今冬は昨年同様インフルエンザとの同時流行が懸念されています。感染対策が緩まる兆候にはありません。引き続き、施設内の面会等はある程度の制限の下で行う必要があります。

さて、昨年同時期の本紙面に令和 4 年度委任を受けた「福祉サービス第三者評価」の評価者のための研修を話題にあげ、そのうえでマニュアルの大切さを記しました。本年は実際にいくつか

の福祉事業所を評価者として見学させていただきました。一般に物事を進めていく手法に PDCA というサイクルが提唱されます。計画（Plan）し、実行（Do）に移し、実行成果を検証評価（Check）し、改善（Action）に繋げ、再び計画（Plan）に移すという作業です。このサイクルを繋げてループ化していくことで次第に行動成果を上げながらブラッシュ・アップしていくことを目指しています。これと同じ意味合いで SDCA というものがあります。S は、標準（Standard）を意味します。標準を検証しながらブラッシュ・アップしていくことで向上を図るというものです。この標準は、業務上においてマニュアルと同義になります。つまり SDCA は、サービスクォリティー（品質）を上げていくためには必要な作業であり、質の向上を図るための必ず行わなければならない必須条件であることがわかります。第三者評価ではこの点を重視します。SDCA サイクルを事業体として繋げてループ化しているか？そもそもマニュアル（標準化された手技説明書・手引書・手順書）が存在しているか？定期的な見直し、刷新、更新が行われているか？等々… 第三者評価を前向きに捉えて受審しようとする事業所は、いずれもマニュアルをしっかりと整備されており、改めて、その重要性を再認識いたしました。審査員をしながらも学ぶべきところが多く、ある意味「人のふり見て我がふり直せ」といったところですね。頭を使わないで考えない仕事に進歩はありません。どのような単純作業においても試行錯誤の連続の上に発展は成り立ちます。また、世の中の作業が複雑多岐にわたる現在ではマニュアルも高度で複雑化するのは至極当然のことであり、文書だけでは伝えきれない情報も生じてくるでしょう。これからはマニュアルの映像化も考えられます。私たち正仁会は 20 年の経過の中で、それぞれの事業所に多くのマニュアルを整備していますが、それらを刷新し、映像化することを考えていきたいと思っています。それを 22 年目の歩みにすることをこの場を借りて表明いたします。

さて、ここでご案内です。2022 年度上半期が終わり、そろそろ次（2023）年度の予算を検討する段階にきました。今年度は落合拠点の建物外観を塗り替える計画を立てていましたが、先にご紹介したコロナ禍を含めた様々なことで事業遅延を起こしてしまいました。次年度に振り替えることになりそうですが、来年の春先に外壁の塗装に着手することになりそうです。色も刷新しようと考えています。塗装の間、利用者様にはご不便をおかけすることになりますが、何卒ご容赦ください。またいずれ、近い段階に再度ご案内することにいたします。壁面カラーが変われば、“なごみの郷”も新たに心機一転の様相を醸すと思われます。引き続き、皆様方のご指導ご鞭撻をお願い申し上げて、本紙面を閉じます。

令和 4 年 10 月 25 日 “なごみの郷” 松林 克典

ケアハウス

BBQ & ビンゴ大会



秋晴れの10月19日(水)、ケアハウスのバルコニーでバーベキューを行いました。
なごみの郷(落合)の6階にあるケアハウスのバルコニーからの眺望は本当に素晴らしく、入居者・職員ともに癒しの場所となっています。いつもは皆さまが散歩をしたり植物を育てたりと活用しておられるその場所で、秋を感じながら、なごみの郷御用達のお美味しいお肉を炭火で焼き、職員が心を込めて作った料理を召し上がっていただいて、久しぶりにみんなで笑い合って大変楽しい時間を過ごしました。



食事の後にはビンゴ大会を行い、豪華？賞品を目指し、みなさま真剣にバトルを繰り広げられました。いち早くリーチとなった方や何か所もリーチとなっている方でも他の方より遅れてビンゴになってみたり、「人生いろいろ〜♪」と、どこからか流れてくるようでした。楽しい時間はあっという間でしたが、また、みなさまと笑い合える企画を考えますので期待してください



事務 三井 由起

あいあいねっと

広島文教大学でフードドライブが 行われました！！

10月10日(月)に、広島文教大学の人間栄養学科1年生がフードドライブを開催しました。「プログラム育心」の一環で社会貢献活動に取り組んでおられ、毎年、大学祭で学内フードドライブを行っています。今年の大学祭は、新型コロナウイルス感染症により、外部からの参加ができない中、少しでも多くの人に参加してもらえるように、ノムラストアー可部店、安佐北区スポーツセンター、可笑屋、クライミングジムピュアグリーンの4か所にて、フードドライブを同時開催されました。また、学科内や付属高校、付属幼稚園でもフードドライブを行ったそうです。フードドライブを開催するにあたり、ポスターを製作・掲示したり、学外でフードドライブに協力してくれる場所を探したり、『ファミリー可部』や施設のチラシなどで広報を行うなど、精力的に準備をされました。参加した学生からは、「フードドライブは食品ロス削減や環境問題にもつながる。フードロスについて知ってもらいたい機会になった。」などの感想が聞かれました。

10日に集められた食品は、翌日、学生の皆さんが“あいあいねっと”まで届けてくださいました。お米や調味料、レトルト食品、お菓子など、284.4kgもありました。食品は、食品の種類や賞味期限ごとにリスト化し、仕分けしてあり、“あいあいねっと”での入庫や出庫の管理、仕分け作業もスムーズに進みました。学生の皆さんが一生懸命に集めてくださった食品は、“あいあいねっと”に登録しているパートナー団体(主に障がい者作業所や子ども食堂など)に配布させていただきました。「広島文教大学の学生がフードドライブで集めた食品です。」と伝えてお渡しすると、「ありがとうございます」と、皆さん大変喜んでおられました。広島文教大学の皆さん、来年もどうぞよろしくお願いいたします。

この活動により、フードドライブを企画した方や食品を提供した方の思いがより身近に感じられ、食品と一緒に温かい思いやりも届けられるような気がして、私たちも元気をもらっています。“食べ物の力は、栄養素だけではない”と、“あいあいねっと”の活動を通して感じます。皆さんの周りにも、食べる予定がない食品がありましたら、最寄りの社会福祉法人正仁会の施設、または、可部3丁目の“あいあいねっと”の事務所まで持ってきてくださると嬉しいです。よろしくお願いいたします！！

可笑屋でのフードドライブの様子



あいあいねっと 増井 祥子



たくさんの食品が届きました！！

居宅介護支援事業所

～重度精神障害者介護保険利用負担助成について～

皆様 こんにちは。今回は「重度精神障害者介護保険利用負担助成」について紹介します。
この制度では令和4年2月より精神障害者保険福祉手帳1級を所持している方、かつ自立支援医療（精神通院医療）も所持している方に対して、通院にかかる医療保険適用の診療等が無料になりました。
所得制限や現在、生活保護や重度心身障害者医療費補助等、すでに他の制度で医療費が無料化されている場合、この制度の対象外ですが、申請することにより対象者には「**重度精神障害者通院医療費受給者証**」が交付されます。

受給者証の有効期間は1年で、毎年8月1日に更新が必要です。
これに合わせて、同受給者証をお持ちの方で介護保険の要介護・要支援の認定を受けた方は以下の介護保険サービス費用の1割を助成されます。

- ①（介護予防）訪問看護
- ②（介護予防）訪問リハビリテーション
- ③（介護予防）居宅療養管理指導
- ④（介護予防）通所リハビリテーション

申請手続きについては各区厚生部福祉課となります。
詳しくは各市町村の障害福祉部へお問い合わせください。



重度精神障害者通院医療費受給者証	
公費負担者番号	
公費負担医療の受給者番号	
氏名	
生年月日	
性別	
一級重度心身障害者（自己負担）認定番号	
有効期間	令和 年 月 日から 年 月 日まで
発行機関	広島県 広島市 区
交付年月日	令和 年 月 日

今年も残すところあと2か月となりました。秋も深まり始め、この時期は1年で1番過ごしやすい季節ですが、朝晩の寒暖の差が激しい時期なので体調管理に充分注意していきましょう！

なごみの郷 居宅介護支援事業所 城明 洋子

認知症についてみんなで一緒に向き合ってみませんか？

認知症カフェ・・・『なごみオレンジ』

第42回 11月11日（金）13：00～16：00

会 場：グループホームなごみの郷可部 1階 まめnan広場
（広島市安佐北区可部 3-9-21）

認知症の方とその家族、認知症に関心のある方ならどなたでも参加できます。また、介護についての相談も随時行っておりますので、いつでもお気軽にお立ち寄りください。時間内の出入りは自由です。

内 容：クラフト、麻雀、団らん
情報交換、施設見学等

参加費：無料、申込み不要

準備物：なし

問合せ：082-819-0505

担 当：大藤・原岡



第43回 12月9日（金）13：00～16：00（毎月第2金曜）

特養3階 パンケーキ作り！

皆様こんにちは。少しずつ肌寒くなってきましたがいかがお過ごしでしょうか。去る9月22日(木)、特養3階でパンケーキ作りを行いました。作ってみたい方を募集すると、数名の利用者様が「作ってみたい。」「美味しい物なら食べたいね。」と手を上げ参加して下さいました。

はじめは「どうやるんかいね。」と心配そうな声も聞こえていましたが、皆様1人1人がパンケーキの「生地を混ぜる」、「焼く」、「盛り付け・トッピング」作業を真剣にされ、きれいなパンケーキができました。



パンケーキを焼く際には、「こうした方が上手く焼けるけーあんたも焼く時やってみんさい！」と焼き方を伝授して下さいる方もいらっしゃいました。私も今度やってみますね！

美味しそうに焼けたらいざ実食。完成したパンケーキは全員でいただきました。皆様「美味しい。」「上手く焼けると。」と笑顔で言われ大変喜ばれていました。楽しんでいただけたようで企画した職員もホット胸をなでおりました。

これからも楽しいイベントをどんどん企画していきますのでどうぞよろしくお願いします。

特養3階 櫻井 勇希

特養4階 花火大会！

皆様こんにちは。先月4階では待ちに待った花火大会を行いました。本当は夏にしたかったのですが、お盆過ぎあたりからコロナが蔓延し始めて、考えていた時期には行えず、秋になってしまいました。しかし秋になると日が短くなります。外が暗くなるのが早くなり、花火をするにはちょうど良いタイミングになりました。



大きな打ち上げ花火はできずに、手持ち花火を中心に行いましたが、皆様「懐かしいね。子供の時にやって以来よ。」と懐かしんでおられる方が多くいらっしゃいました。

気候もちょうどよく、久しぶりに皆様に楽しんでいただけたと思います。来年は夏にやれますように。

また次回の企画も頑張ります。

特養4階 川本 直輝

特養 5 階

利用者様紹介！

皆様こんにちは。空気は澄み、空は高く、ようやく秋本番ですね。今月は5階で生活をされているステキなご夫婦、中村福一様、絹枝様夫妻をご紹介しますと思います。



5階では、この11月16日に中村絹枝様が89歳の誕生日を迎えられます。いつも目が合えばにっこり笑顔。自ら話されることはないのですが、「おはよう」「ありがとう」と返して下さることもあります。私にとって最高に幸せな一瞬で、その笑顔は皆の心をほころばせてくれる妙薬のようです。



今年、ご主人様が“なごみの郷”の同じ階に入所されました。面会に来られた時と変わらず穏やかな方です。周りの方に「うちの家内です」と紹介され、また、職員には「絹枝をよろしく願いいたします。」と、言ってくださいます。お二人は同い年で、“なごみの郷”のある落合出身、小学校から幼馴染でご結婚されたそうです。実に長い年月を一緒に乗り越えて来られたことでしょう。実は私も同じ小学校の出身です。遠い日、ちょうどこの時期の運動会の校庭のどこかにお二人の姿があったのではと、思いを馳せずにはられません。校歌に歌われた山のふもとで、お二人穏やかに暮らしています。仲良きことは美しきかな。

特養 5 階 菊川 由美

デイサービス落合 ～ 敬老会 ～

日ごとに秋も深まり、紅葉の美しい季節となりました。皆さま、お元気でいらっしゃいますか。

さて、デイサービス落合では、去る9月20日(火)、21日(水)の二日間、デイサービスでの大きなイベントでもある“敬老会”を開催しました。今年の“敬老会”は、『笑顔』をテーマに掲げて企画し、利用者様のご長寿をお祝いすることとしました。

「笑う門には福来る」や「笑いは人の薬」など沢山のことわざもあります。笑いがもたらす心と身体への影響も、ストレス軽減作用や脳の活性化、長寿への影響など多くのメリットがあるようです。そこで、今年の記念品は、“やっぱり笑顔がいちばん”と題して利用者様の普段の笑顔を写真に収め、写真立てに入れてお渡ししました。これは、利用者様から「こんな写真、いつ撮ったん?」、「まあ、よう笑ろうとねえ」などお言葉をいただき、大成功だったと嬉しく思いました。会の中では、その利用者様の写真と職員からの日頃の感謝やお祝いメッセージをビデオにまとめ上映しました。本当に心温まる、笑顔に包まれた“敬老会”になったと思います。

これからも、お身体に気を付けていただき、“笑顔がいちばん”を合言葉にお過ごしいただきたいと職員一同願っています。



デイサービスセンター落合 千々和 敦子

デイサービス落合 ～ 秋の行楽ランチ ～

皆さんこんにちは。デイサービス落合では、10月3日、4日、5日の3日間、昼食時に“秋の行楽ランチ”を楽しんでいただきました。毎日少しずつメニューは違いますが、実りの秋ということで、栗の炊き込みご飯や天ぷら、煮物など「秋の味覚」を味わっていただきました。利用者様から、「栗の炊き込みご飯が美味しかったよ」、「栗がたくさん入っているといいなあ」などお声をいただきました。



さて、話は変わりますが、煮物の人参の形に気が付かれた方は、おられましたか？今回はなんと・・・ハートの形をした人参があったんです。私も気が付かなかったんですが、利用者様から教えていただきました。今年は味だけでなく、目でも楽しめた行楽ランチとなりました。美味しいものを食べると、心が満たされますね。

これから少しずつ寒くなっていきますが、しっかりと食べて元気にデイサービスセンターでお会いしましょう。

デイサービスセンター落合 池田 直美

デイサービスセンターなごみの郷 落合 11月カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
日付			1	2	3	4	5
午前			リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操
午後			レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
備考							
日付	6	7	8	9	10	11	12
午前		リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操
午後		レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
備考							
日付	13	14	15	16	17	18	19
午前		リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操
午後		レクリエーション	音楽レク	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
備考							
日付	20	21	22	23	24	25	26
午前		リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操
午後		レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
備考							
日付	27	28	29	30			
午前		リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操	リハビリ体操 頭の体操			
午後		レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション			
備考							

デイサービス可部

～ 敬老会 ～

山々の木々が美しく華やかな季節になりました。この季節は送迎中に見る紅葉もまた一つの楽しみです。私事ですが、休みの日は息子とよく散歩に出かけます。ある日、公園で一通り遊んだ後、私が疲れてベンチに座っていると、息子が 10 匹ほどのダンゴムシを持ってきて見せてくれました。虫が苦手な私は驚きましたが、息子はそのあと「バイバイ、お母さんの所へ帰ってね」と言いながらダンゴムシとお別れしていました。息子の純粋な姿と、爽やかな秋晴れの空に清々しい気持ちになりました。こんな穏やかな天気が続いてほしいものです。

さて、本題にはいりますが、デイサービス可部では 9 月 22 日に“敬老会”を行いました。当初は 9 月 19 日に予定していましたが、台風の影響ため延期していました。少し遅れてしまいましたが無事開催することができて安心しました。今年も日頃の感謝の思いを込めて、感謝状の贈呈と職員による出し物を行いました。賀寿の方は祝い着で記念撮影をしました。少し照れておられる様子でしたが、感謝状を持ってカメラに向かってニッコリと笑ってくださいました。皆様、本当に素敵な笑顔でした。



そして、いよいよ職員の出し物です。まずは歌のプレゼントです。お届けするのは同じ音大出身の二人、川田、西川による、「西川田姉妹」です。「イタリア歌曲」、「もののけ姫」、「ふるさと」の 3 曲を披露しました。とても緊張していた二人でしたが、アンコールをいただき、「翼をください」も披露させていただきました。「上手じゃね～」という声に嬉しくて赤面した二人でした。そして、ここからは全職員参加のダンスを披露。曲に合わせてキレキレに踊りました。最期は毎年恒例の銭太鼓です。大きな太鼓でリズムを取り、歌を歌いながら銭太鼓を振りました。そして今年も成功する職員、銭太鼓を落として悔しがる職員を見て、「おー！上手なの～」、「あら～、また落としたね」と楽しめる声がきこえてきました。閉会の挨拶は三上所長から…。最後に集合写真を撮り、敬老会は終了しました。



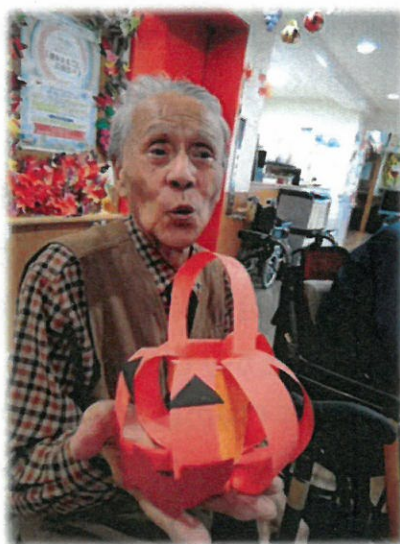
今年の“敬老会”は時間が足りなくなるくらいのボリュームでした。これからも皆様が元気にデイサービスをご利用いただくことが全職員の願いです。来年は更にグレードアップした“敬老会”にしたいと思います。ありがとうございました。

デイサービスセンター可部 川田 恵利

デイサービス可部 ～ ハロウィンクラフト ～

秋も深まり肌寒くなってまいりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。
 デイサービスセンター可部では、月末のハロウィンに向けてご利用者様とクラフトでカボチャのキャンディー入れを作りました。紙コップを土台に縁の部分から底面へと切った画用紙を貼り付けていきます。顔の作成に差し掛かった時に「優しい目がいいね」と他の利用者様と話しながら和気あいあいとクラフト作成しておられました。よく見かけるハロウィンのカボチャの顔は少し怖いイメージがありますが、三角の目の貼り方の工夫で優しい顔が出来上がりました。一人ひとり違った表情で個性的なカボチャができあがりました。熱心に作っていただきありがとうございました。

冬に向け体調を崩しやすい時期となります。お体に気をつけて手洗いうがいも引き続き行っていきましょう。



デイサービスセンター可部 和崎 純子

デイサービス可部 11月カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
日付			1	2	3	4	5
午前			頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操
午後			レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	6	7	8	9	10	11	12
午前	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	音楽レク	レクリエーション
日付	13	14	15	16	17	18	19
午前	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	20	21	22	23	24	25	26
午前	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	音楽レク	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	27	28	29	30			
午前	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操	頭身体体操			
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション			

秋晴れが心地いい今日この頃ですが皆様いかがお過ごしでしょうか。

なごみの郷亀山では9月22日、“秋の大運動会”を開催しました。前日は予行練習を行い、お一人おひとりに合わせたはちまきを用意し利用者様、職員一同、準備万端でこの日を迎えました。

当日は赤組、白組に分かれそれぞれの代表選手が選手宣誓をしてくださり、それに続いて皆様の「えいえいおー！」の掛け声で運動会スタートです！まず始めは『365 歩のマーチ』に合わせて皆様一緒に腕や足をしっかり動かし“準備体操”を行いました。最初の競技は“ボール渡し”です。球技の得意な利用者様が多いため、チームワークよくボールを次へ次へと渡されていました。

次の競技は“紙綱引き”です。細く切った紙を引っ張り合います。紙を両手でぎゅっと握り力をかけると紙がちぎれ「ああっ！」と声が…チームの皆様も「がんばれー！」と応援されていました。

3 番目は“棒掴み”です。棒を持ち、手を離して棒が落ちる前に掴みます。皆様真剣な表情で行われていました。“棒掴み”が終わると、皆様が大好きなカラオケで小休憩をしました。『ふるさと』『瀬戸内の花嫁』など懐かしい曲に合わせて踊ったり歌ったり手づくりのうちわを振ったり皆様それぞれで楽しまれており大盛り上がりでした。

そして最後の競技は“玉入れ”です。手作りの籠と玉を使ってチームの皆で協力し合いながら玉を入れていました。運動会後は「ありがとう」「いい思い出ができたよ」と利用者様のたくさんの笑顔を見せて下さいました。これからもまた、利用者様が楽しんで頂ける、笑顔溢れる楽しい企画を考えていきたいと思います。



グループホーム亀山 ～ 9 月お誕生日～

なごみの郷亀山では、9 月に平田淳子様(93 歳)、中岡登美子様(89 歳)、丸小竹野様(96 歳)、野佐實子様(93 歳)の 4 名の方が、お誕生日を迎えられました。

皆様体調を崩されることなく、元気にお祝いすることができました。

当日はお誕生日ケーキや大きなプリン、たくさんのお菓子、家族様や職員からの、カバンや洋服等のプレゼントに笑顔で、喜んでいらっしゃいました。

各お誕生日には、他の利用者様と一緒に、ハッピーバースディの歌を歌って、誕生日ケーキのロウソクに火をつけて、消す時には、「ふーふーして」、「ふーふー」と力が入ります、ロウソクの火が消えると周りから、「お誕生日おめでとう」、「何歳になった?」、「元気で長生き、それでいいよ」と声を掛けられていました。

一年間楽しく過ごして、また来年も元気にお誕生日を迎えられますようにと願います。

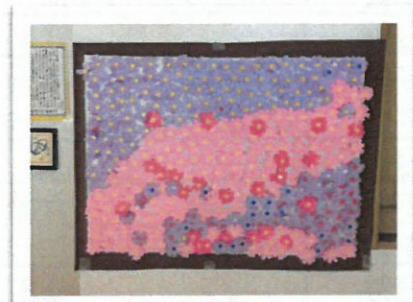


グループホーム亀山 野関 典子

～ 秋桜（コスモス）～

朝晩の冷え込みが強くなり、日中も少しずつ風が冷たくなってきました。なごみの郷亀山では一足早くコスモスの花が満開に咲き、紅葉やイチョウも鮮やかに色付き始め紅葉の季節が到来しました。秋桜の花づくりでは、始めに入居者の皆様に秋の花と言えはと伺うと「秋はコスモス?」、「なんだろう?」、「秋桜とか?」、「やっぱりコスモスじゃろうね?」と皆さま秋の花に秋桜を連想されていました。ピンクと薄紫の折り紙でたくさん作っていただき、「かわいいね」、「これ秋桜?」、「いっぱいできた!」レイアウトも「ここはピンクがいい」、「ここは紫」と手分けしながら貼っていただきました。完成すると満開のコスモスを見て「わー綺麗じゃ!」、「凄いのが出来たね!」と皆さん驚かれていました。

もみじやイチョウ作りはいろんな色の画用紙で作り「この紅葉、真っ赤じゃね」、「この落ち葉なんかミノムシみたい」などワイワイしながら作り、木に咲かせる時は思い思いの所に貼っていただき「ここは何がいいかね?」と入居者様同士で話したり、手が届かない所は「あそこに置いて」と職員に頼まれたりしながら作りました。出来上がると「こりゃ凄い!」、「わーキレイキレイ!」、「ここでお団子食べたい!」と凄いと感動されていました。



グループホーム亀山 松尾 紋花

デイサービス亀山 ～ハロウィン イベント～

皆さんこんにちは!!日増しに秋の深まる季節になり、寒くなってきましたね。

さて、デイサービス亀山では、10月、ハロウィンイベントを開催しています。秋のイベントとして年々人気が高まっているハロウィンに私達も挑戦です。

皆さんで仮装をして、映えスポットで撮影会。映えスポットは、皆さんと一緒に素敵な作品を作り上げました。

とても、可愛く出来ています。

ハロウィンは、収穫祭と言う事もあり、おやつ作りでは、カボチャ・サツマイモ等をふんだんに使っておやつ作りをしています。皆さんのお腹にはとても良いおやつになっています。

午後のレクリエーションでは、ハロウィンゲームをしました。

大きなカボチャ転がしゲーム・カボチャパネル倒しです。

皆さん、「まっすぐ行かんね」、「当たった」、「もう一回」・・・と楽しんでおられました。

10月31日のハロウィン本番まで色々な、仮装・おやつ・・・ハロウィンイベントを楽しんで行きたいと思います。



デイサービスセンター亀山 出来 喜美

なごみの郷 亀山 11月カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
日付			1	2	3	4	5
午前			体操	体操	体操	体操	体操
午後			レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	6	7	8	9	10	11	12
午前	体操	体操	こころ往診	体操	2F内科往診	体操	体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	歯科往診	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	13	14	15	16	17	18	19
午前	体操	体操	体操	誕生日会	体操	体操	体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	20	21	22	23	24	25	26
午前	体操	体操	こころ往診	誕生日会	3F内科往診	体操	体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	歯科往診	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	27	28	29	30			
午前	体操	体操	体操	体操			
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション			

訪問ヘルパー

～ 利用者様のご趣味 ～

朝晩の寒さも強まり、紅葉が一段と色を増す季節となりましたが、皆様お元気でお過ごしでしょうか。

今回紹介させていただく利用者様は、87歳の女性、M様です。現在はご自宅で一人暮らしをされていて、私は掃除の援助で週に一回訪問しています。思い返してみると、早いもので2年くらいのお付き合いになります。

いつもきれいにしておられ、玄関を入るとかわいい置物やランプ、ステンドグラスなどが飾られていて癒されます。かわいらしい物や綺麗なものを見ると気持ちがいいものですね。

ステンドグラスはご自身で作られた作品で、平成元年頃に始められ20年続けられたとおっしゃいます。趣味としてステンドグラスが流行ったのは1970年代だそうです。ゆっくり時間が取れるようになってから始めたのだそうです。お部屋にも30個くらいの作品が飾られています。窓から光が差し込むと色ガラスがより美しく輝き、色彩と光のアートにうっとりします。

手先を使う細かい作業がお好きで、週二回通っておられるデイサービスでもいろいろな置物を作っておられます。「手先を使うと脳の働きも良くなるのよ」と話してくださいました。

これからもいろいろな事に挑戦され、健康的な毎日を送れるようお手伝いをさせていただきます。

ヘルパーステーション 中村 和子

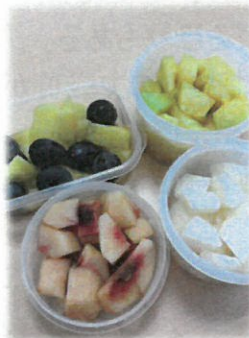
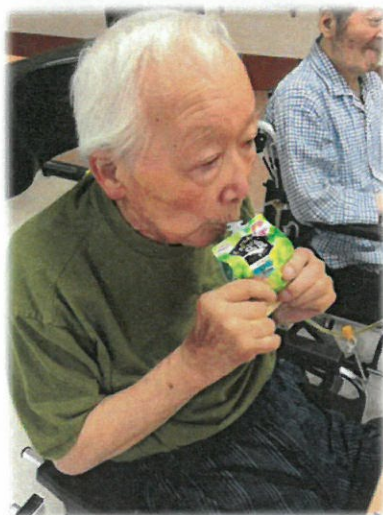


メゾン・クレアなごみ

～ 毎日の楽しみ ～

秋になり食べ物の美味しい季節になりました。メゾンクレアでは、入居様が食べたい物や飲みたい物をご家族に持ってきていただき、食事の時間や食後にお出ししています。それぞれの入居者様の現在の状態に合った固さや形状の物をご家族に伝え、それに合った物を用意して届けてくださっています。おやつをはじめ、季節の果物やコーヒー等、色々な物が届き、皆様大変喜んでおられます。特に今年の夏はビールやノンアルコールビールを楽しまれる方が多くおられました。お風呂上りの一杯を美味しく飲まれているのを見ると、私たちも笑顔になります。

コロナ禍で面会も思うようにできずストレスも多いと思いますが、入居者様の日々の生活に少しでも楽しみが増え、たくさんの笑顔が見られるよう関わっていけたらと思います。



メゾンクレアなごみ 有吉 淳子

グループホーム可部 ～日常の様子～

皆さんこんにちは！グループホーム可部です
グループホーム可部の日常の様子をお届けします

最近では、午後から2階多目的ホールに集まって、1階・2階のご利用者様が合同で体を動かしたりする時間を作っています。

皆さんで体操や歌を歌い、脳トレなどをして楽しんでおります。
日頃は、それぞれのフロアで体操・脳トレなどをして過されています。
他フロアの利用者様との交流をすることで、新しく交友関係が広がりました。そして、集まるといつも以上に楽しまれており、にぎやかです！
これからも、一緒に笑顔で楽しく過していきましょうね。



グループホーム可部 原岡 千佳

～消防訓練～

皆様こんにちは。グループホーム可部では9月27日に消防訓練を実施しました。

訓練は1Fの厨房で出火した想定で行いました。

消防訓練が始まると1Fの初期消火担当の職員と2Fの応援者の2人で初期消火を行い、残った職員が119番通報、利用者様の避難誘導を行いました。最後は利用者様全員の避難完了、怪我人の有無を確認して消防訓練の終了です。

訓練終了後、参加した職員に感想を聞いたところ、「ベルの大きな音で利用者様の転倒につながる恐れもある。」「ベルが鳴ると分かっているけどドキッとした。利用者様も慌てるので職員が余裕をもって対応しなければいけない」などの意見、感想を頂きました。

今回の訓練では少人数の利用者様の誘導でしたが、それでも難しく感じました。

もし火災が起こった場合スムーズに行くことは絶対にありません。ですが訓練を行っていた場合とそうでない場合とでは雲泥の差があると思います。また訓練を通して職員同士の日々のコミュニケーションの大切さを改めて感じ、更なるチームワークの向上を目指していきたいと思います。

グループホーム可部 木戸 崇雄



グループホーム可部

～ 野寄 澄子様 お誕生日 ～

皆様こんにちは。グループホーム可部では、10月13日(木)に野寄澄子様の102歳の誕生日会を行いました。

野寄様に希望を聞くと皆に何かしてあげたいとの事でした。家族様に相談すると、当日に紅白まんじゅうをみんなで食べて頂きたいので持って行きますと言われ、誕生日会で野寄様より皆に手渡しで配ってもらおうと誕生日会を企画しました。

当日、グループホーム可部2階の多目的ホールに集まって全員そろっての行事ですが、できるだけ密にならないように注意しながらお祝いを行い、野寄様が他利用者様一人ひとりに紅白まんじゅうを配りながら激励されました。最後に「この施設はとても良い所なので、みんな元気に100歳になれます。頑張りましょう！」とスピーチをされました。スピーチを聞かれた方の中には涙を溜めておられる方もいらっしゃいました。

また、野寄様の馴染みの利用者様からプレゼントをもらい、最後に皆で記念写真を撮る事が出来てとても充実した誕生日会が出来ました。

今後も103歳、104歳と慣れ親しんだ方と一緒に健康に過ごせるように支援をして参りたいと思います。



グループホーム可部
中尾 浩次

グループホームなごみの郷 可部 11月カレンダー

	日	月	火	水	木	金	土
日付					2	3	4
午前					2F全体往診	体操	紅葉ドライブ
午後					レクリエーション	レクリエーション	お誕生日会
日付	5	6	7	8	9	10	11
午前	体操	体操	体操	体操	体操	体操	体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	12	13	14	15	16	17	18
午前	体操	体操	歯科往診	体操	1F全体往診	体操	体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	19	20	21	22	23	24	25
午前	体操	体操	体操	体操	体操	体操	体操
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション
日付	26	27	28	29	30		
午前	体操	体操	歯科往診	体操	体操		
午後	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション	レクリエーション		

専門家の知恵

～インフルエンザ～

近年、インフルエンザについては、国内で COVID-19(新型コロナウイルス感染症)の流行が始まった 2020 年 2 月以降、患者報告数は急速に減少しました。現在まで、インフルエンザウイルス検出の報告はほとんど見られておらず、危惧されていた COVID-19 とインフルエンザの同時流行もありませんでした。これは、COVID-19 対策として普及した手指衛生やマスク着用、3 密回避、国際的な人の移動の制限等の感染対策がインフルエンザの感染予防についても効果的であったためと考えられます。しかしながら、2021 年後半から 2022 年前半にかけて、北半球の多くの国ではインフルエンザの小中規模の流行がみられています。

★2022～2023 年は流行の可能性大！

北半球の冬季のインフルエンザ流行の予測をするうえで、南半球の状況は参考になります。オーストラリア政府は 2022 年 4 月後半から報告数が増加し、例年を超えるレベルの患者数となっており、医療の逼迫が問題となっていることが報告されています。今後、海外からの入国が緩和され人的交流が増加すれば、国内にウイルスが持ち込まれると考えられ、わが国においても、今秋から冬には、同様の流行が起こる可能性があります。一方、過去 2 年間、国内での流行が無かったために、社会全体のインフルエンザに対する集団免疫が低下していると考えられます。そのため、一旦感染がおこると、特に小児を中心に社会全体として大きな流行となるおそれがあります。



★ワクチンについて

今年は約5800万回分(約2900万本)の3価ワクチンを生産するとともに、1価ワクチンの在庫が7300万回分以上あります。接種に必要な量のワクチンを十分に確保できていますので、希望される方はどなたでも接種を受けることができます。特に優先順位はありません。

参考) 一般社団法人 日本感染症学会



特養医務 宮迫 美咲

11 月のお誕生者様

氏 名	生年月日	年齢	氏 名	生年月日	年齢
寒川 文恵 様	昭和3年11月2日	94 歳	山田 美江子 様	昭和9年11月16日	88 歳
山本 貞美 様	昭和5年11月4日	92 歳	大瀬戸 百合子 様	昭和9年11月16日	88 歳
森藤 隆 様	昭和5年11月12日	92 歳	藤岡 義男 様	昭和11年11月13日	86 歳
渡邊 大三 様	昭和5年11月12日	92 歳	石田 政次 様	昭和12年11月18日	85 歳
中村 喜一 様	昭和6年11月24日	91 歳	高木 巖 様	昭和13年11月23日	84 歳
槇本 重子 様	昭和8年11月4日	89 歳	山村 智賀子 様	昭和14年11月5日	83 歳
山本 節子 様	昭和8年11月7日	89 歳	南 義雄 様	昭和19年11月17日	78 歳
中村 絹枝 様	昭和8年11月16日	89 歳	三宅 博幸 様	昭和19年11月23日	78 歳
武政 英子 様	昭和8年11月19日	89 歳	佐々木 緑 様	昭和25年11月13日	72 歳
宮崎 アキコ 様	昭和9年11月4日	88 歳	井上 シズエ 様	昭和27年11月18日	70 歳
千日 照美 様	昭和9年11月5日	88 歳			

お誕生日おめでとうございます。
みなさまこれからもますますお元気で!!

家族会会計報告

令和4年9月度

日付	摘要	収入	支払	差引残高
9月1日	前月より繰越	304,544		304,544
	ピアノ喫茶		0	304,544
	なごみどり		0	304,544
合 計		304,544	0	304,544

< いとばたコーナー >

この弊誌では、皆様の心の呟きをお待ちしております。日々の出来事を感じたこと、伝えたいこと、独り言、短歌、川柳、、、などなど。
また、利用者様、ご家族様からのご要望、ご意見がございましたらどんどんお寄せください。お待ちしております！

あとがきではないけども・・・

11月、霜月、英語で書くと「November」ノベンバー、ヴィッテッカー（カンボジア語）、ブウランノベンバー（インドネシア語）、タンムオイモット（ベトナム語）。早いもので今年も残り少なくなってきた。秋も少しずつ深まりを見せている。秋は楽しい季節でもあるが日暮れも早く、少し物悲しさや寂しさを感じさせてくれる季節でもある。旬はシュンギク、ホウレン草、チンゲン菜、白菜、ブロッコリー、長芋、ジネンジョ、銀杏、早生ミカン、柚子、リンゴ、柿、秋刀魚、シシャモなど。

シシャモは頭からまるごと焼いて食べられる脂がのった子持ちシシャモもが美味い。そして、寒くなると食べたくなるのが鍋。鍋に入れる食材として必須なのが白菜。これから冬がピークだ。

ブロッコリーは、これから旬を迎える。この時期に収穫されるブロッコリーは、甘みがあるのが特徴で、ゆでるだけでも美味しい。マヨネーズにピッタリと合う。しかし先日、ブロッコリーひとつが 298 円で売っていた。食べたくてもその値段なので、買うのを止めた。高い・・・。

長芋は摩りおろしてご飯に山かけで食べるのが好きだ。

また、ホウレン草で思い出すのが身体の小さな水夫のポパイと恋人のオリブ、そしてポパイの天敵である大男のブルートの3人が繰り広げるアニメマンガの「ポパイ」。小生が子供のころ、よくテレビで観て笑っていたことを覚えている。小男のポパイが缶詰のホウレン草を食べると腕に特大の力こぶを携え、超人的な力を発揮して大男のブルートをやっつけるというのが毎回のオチ。あれから何年も経った今でも、当時、野菜嫌いの小生に母親から「ホウレン草を食べたらポパイみたいに強くなれるよ」と言われていた記憶がよみがえる。

しかし何故、ホウレン草を食べると強くなるのだろうか。強くなるには、肉を食べたり栄養ドリンクを飲んだほうがイメージとしては近い。どちらかと言えばホウレン草は強くなるというより栄養が摂れて健康になるというイメージなのだが・・・。「ポパイにホウレンソウ」は「鬼に金棒」と同義語と思えるほど、栄養が豊富なのだ。

思えば、ホウレン草はビジネスシーンでも馴染みが深い。「報告・連絡・相談」の「報・連・相（ホウ・レン・ソウ）」は社会人にとっては必要不可欠なスキルと言われている。だから、野菜のホウレン草も仕事でのホウレンソウもどちらも上手に食べて使って、これからやってくる冬シーズンを乗り切りたい。

季節は冬へと向かい、火災などの災害や終息の見えないコロナに加えてインフルエンザの流行も懸念されている。相次ぐ食料品の値上げや電気やガス料金の値上げ、故安倍元首相の国葬や旧統一教会問題に端を発する岸田政権への

支持率の低下など、今秋の暗いニュースは多い。ウクライナとロシアの戦争では今も人命が失われ続けていることなどを思うと、何とも言えない思いがしてくる。北朝鮮では餓死者が歴史上最悪の事態になっているにも関わらず、威嚇のためにバンバンとミサイルを打ちまくっている。「そんなことをしている場合じゃないだろう」と思うってしまうのは小生だけではあるまい。

そんな、ネガティブな話題が数多の中で、ちょっと癒された出来事を紹介したい。

先日、マクドナルドで商品を注文していて知らない小さな子供さんに「こんにちわ」と笑顔で手を振られた。きつとご両親さんに挨拶することを教わったからだと思うが、とても可愛らしく小生も笑顔で「こんにちわ」と返した。

また、ジョギングをしていると、外国人の旅行者から日本語で「頑張ってるね」と大きな声でエールを送られることがあった。手を振って応えたわけだが、とても力が湧いて嬉しかった。

そんな子供たちや外国人を見ると、「よき大人として、見本となれるような振る舞いをしなければならない」と自分をたしなめる謙虚な気持ちになる。

もう一つ嬉しい話題。それは広島カープの監督に、新井貴浩さんが就任したこと。彼は本塁打王、打点王、リーグ MVP をそれぞれ一度ずつ獲得し、2 千本安打も達成している。でもカープに入団したのはドラフト 6 位で、けっして期待されて入ってきたわけではなかった。メディアによると、入団当時はとても打てないし守備は問題外だったと言う。その彼が努力に努力を重ねてチームの顔になり、名球界入りも果たした。要するに、努力することの大事さを誰よりも知っている人物なのだ。苦労人だから、伸び悩んでいる選手、才能を持て余している選手など、日の出の見えない選手にまで目が届くであろう。また、人柄もいい。フリーエージェントでカープを離れて阪神に移籍したが、戻ってきたとき、カープファンから受け入れられたのは、裏表のない愛されキャラだったからであろう。チーム内では先輩から好かれ、後輩から慕われてきた。その後輩たちがまだチームに多く在籍しているので、チームの結束や選手の成長など、素直に期待してしまふ。就任会見では「私たちは、みなさんの気持ちが真っ赤に熱く燃えるように頑張っていきたいと思います」と語っていた。ファンとして嬉しいね。今後の「赤の復活」に夢を馳せたい。

そんな蘊蓄はさて置き、ともあれ時は 11 月。今年も残り二か月弱。気温は下がれども、心はホットに、このシーズンを満喫したいものである。

合掌

矢矧 秀樹 拝

STAFF 発行所 / なごみの郷 おたっしゃかわら版編集部

〒739-1732 広島市安佐北区落合南町196-1

T e l 082-841-1331 F a x 082-841-1336

URL <http://www.nagominosato.jp>

Email nagomi@nagominosato.jp

★ 発行人 / 矢矧 秀樹

(当紙面は、個人情報保護法に基づき、掲載させていただいている個人の名前・写真などは、全てご本人様又はご家族様に了承をいただいております。)

元気で明るく家族と共に自立支援

～ イキイキとした生活作りをお手伝いいたします～

令和4年スローガン

“創り出そう 新たなハーモニー 踏み出す第一歩 なごみの郷”